



『しんきんの絆』

NEWS LETTER

Vol.3



全国の信用金庫はお客様の“想い”とともに、東日本大震災の被災地の復興を応援しています。

『しんきんの絆』復興応援プロジェクトは、東日本大震災により被災した地域の復興のために、民間非営利組織が行う草の根の日常生活の再建や、地域コミュニティ・文化の再生活動など「地域の絆」をつなぐ活動を応援するプロジェクトです。

実施にあたっては2015年(平成27年)に信用金庫が募集した『しんきんの絆』復興応援定期積金Ⅱの募集総額(1,367.6億円)の0.2%相当額(約2億7,000万円)について、信金中央金庫を通して、日本NPOセンターの「東日本大震災現地NPO応援基金(特定助成)」へ寄付を行っており、その寄付金をもとに同基金の特定助成として民間非営利団体への助成を行っています。





Project ①

認定特定非営利活動法人心の架け橋いわて

(岩手)

日常生活の再建事業

■ 所在地：岩手県大槌町 ■ <http://kokorogake.org/>

高齢化が進む被災地における 長期的な心のケア活動

岩手県大槌町は震災により住民の1割を失い、地域全体も壊滅的な被害を受けたため、復興が遅れている。仮設住まいの長期化によりコミュニティの活力が低下し、勤労人口の流出により高齢人口比率が急速に上昇した。復興の節目である公営住宅への移動も高齢者にとっては大きなストレスとなっており、心のケアが重要課題のひとつであるが、医療資源が圧倒的に不足している。

心の架け橋いわては、2012年よりメンタルヘルスの専門家チームを組織して、週1回の訪問や相談、サロン活動等を通じた心のケアに取り組んできた。今回の助成では、地域内外の専門家、社会福祉協議会、地元支援者と連携して心のセルフケアの普及啓発活動や訪問活動に取り組む。震災による喪失体験に加え、高齢化に伴う身体的問題、公営住宅への住み替えや防潮堤建設による住環境の変化などにより、心のケアが必要とされている。専門家と地域住民がより連携し、地域が主体となって継続できる体制づくりが進むことを期待している。



Project ②

一般社団法人Bridge for Fukushima

(福島)

日常生活の再建事業

■ 所在地：福島県福島市 ■ <http://bridgeforfukushima.org/>

農業高校における 実践的6次化商品開発事業

福島県は多様性に富んだ気候や東京圏からのアクセスのよさから農業が盛んで、労働人口の1割が農業に従事し、関連産業を含めると農業は県内総生産の10%を超える主幹産業であった。しかし、震災後の人口流出、さらには原発事故後の風評被害等により、離農や後継者不足が懸念されている。

Bridge for Fukushimaは、教育機関や企業(プロボノ)と連携して福島県内の高校生を対象としたリーダーシップ育成事業や、地域の産業創出事業などに取り組んできた。

今回の助成では、企業と農業高校、地元農家や現地企業と連携した高校生の商品開発事業に取り組む。1年間の授業を通して、商品企画から事業計画・販売戦略、実際の販売、決算まで、生徒どうしが模擬会社を運営する形を取り、より実践的な学びを深める。農業高校の生徒の多くは、卒業後地元で就職するため、授業を受けた生徒たちが、将来において地域経済の担い手として活躍することを期待している。



Project ③

特定非営利活動法人はらまち交流サポートセンター (福島)

地域コミュニティ・文化の再生事業

■所在地：福島県南相馬市 ■ <https://ja-jp.facebook.com/haramachi.s/>

小高区の新たなコミュニティ・まちづくりを担う拠点の設置とサロン・イベントの運営

福島県南相馬市は地震、津波、原発事故により甚大な被害を受けた。7月12日に小高区の避難指示が解除となったが、現時点での帰還・定住希望者の割合は2割程度にとどまる。残りの住民は区外に居住しながら仕事や地域に通う、市外・県外に移住して日常的には戻れない等さまざまであり、今後の生活基盤やコミュニティのあり方を模索しなければならない状況にある。

はらまち交流サポートセンターでは、震災後5年間、小高駅前通りの賑わい再生にむけて、地域住民、高校生、NPO、企業、行政とまちづくりアクションに取り組んできた。今回の助成では、コミュニティスペースとして活用していくためのユニットハウスを設置した。カルチャー教室や三世代交流会、「小高復興朝市」の開催など、すでに多様な形で交流活動が活発に行われ始めており、これまで連携してきた団体・諸機関とともに、今後も地域住民どうしの居場所作りや情報交換、地元高校生との交流活動など、コミュニティ再生の拠点としてさらに活用が進むことを期待している。



Project ④

一般社団法人石巻じちれん (宮城)

地域コミュニティ・文化の再生事業

■所在地：宮城県石巻市 ■ <http://jichiren.info/>

新渡波西地区

『一人一人が主役のまちづくり』支援事業

石巻市は震災により甚大な被害を受け、市内には133の仮設団地ができ、7,102世帯が入居することになった。石巻じちれんの前身組織である石巻仮設住宅自治連合推進会は、仮設団地の役員が集まり「仮設内の孤独死をなくそう」を合言葉に住民の安全、安心した生活のための環境づくりにむけた活動を開始した。仮設住宅から公営住宅に住まいが変化する中で、より中長期で住民のコミュニティを構築していくため、「石巻じちれん」として法人化した団体である。

今回の助成では、古くからの住宅地と新興住宅地の中間地点にできる公営住宅において、地域を包括したコミュニティ形成に取り組む。住民が交流する機会を公営住宅の入居前から実施し、「ご近所づきあい」の第一歩とし、入居後の歓迎イベントや住民交流の場づくりを、住民自らの手で企画・実行しながら「居場所づくりを進めていく。住民の主体性を大切にしながら地域力を高め、周辺住民と融和したコミュニティ形成が進むことを期待している。



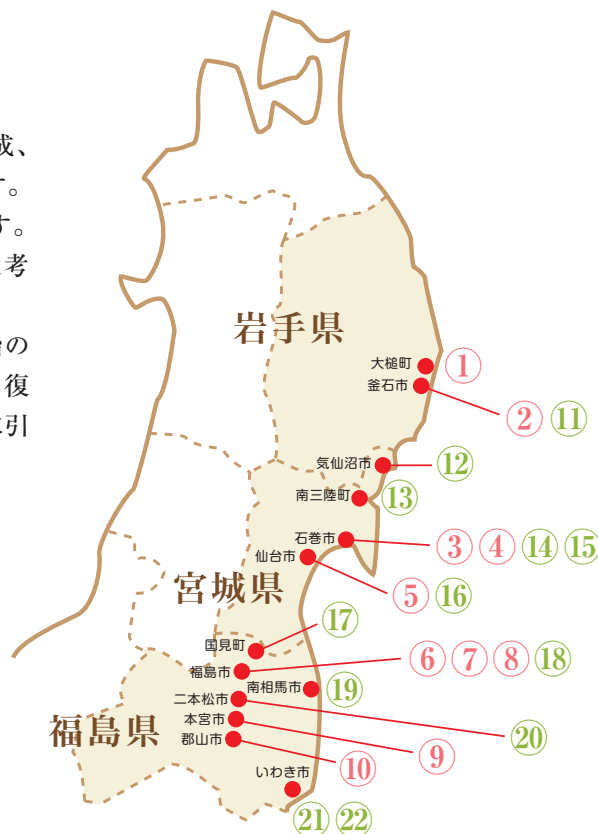


第3回助成団体

「『しんきんの絆』復興応援プロジェクト」は2015年4月から第1回助成、2015年10月から第2回助成、2016年4月からは第3回助成を行っています。第3回助成では、右図のとおり被災3県の22団体の活動を応援しています。

2016年10月から開始される第4回助成については現在選考中で、選考結果は9月下旬に発表予定です。

なお、この「『しんきんの絆』復興応援プロジェクト」は2017年4月開始の第5回助成を行う予定です。東日本大震災から5年半が経過しますが、復興はまだ途上であり、地域の復興支援に取り組む団体に寄り添う支援に引き続き取り組んでいきます。



■ 助成期間：2016年4月～2017年3月

■ 助成件数：22団体（一般公募枠：10団体
信用金庫推薦枠：12団体）

■ 助成金額：7,487万円（一般公募枠：3,697万円
信用金庫推薦枠：3,790万円）

■ 日常生活の再建事業

団体名	事業名	所在地
① 認定特定非営利活動法人心の架け橋いわて	高齢化が進む被災地における長期的な心のケア活動	岩手県大槌町
② 特定非営利活動法人釜石東部漁協管内復興市民会議	岩手県釜石市箱崎半島部の漁業集落復興まちづくり事業	岩手県釜石市
③ 特定非営利活動法人移動支援 Rera	移動を支え、暮らしを支え、復興を支える、地域の多様な担い手育成・連携事業	宮城県石巻市
④ 特定非営利活動法人石巻スポーツ振興サポートセンター	子ども元気フィールド設置	宮城県石巻市
⑤ 特定非営利活動法人仙台グリーンケア研究会	東日本大震災被災地におけるグリーンケアの実践と普及・啓発事業	宮城県仙台市
⑥ 特定非営利活動法人ふくしま30年プロジェクト	福島で安心して暮らせるように、放射能に対して不安を抱く被災者に寄り添う活動	福島県福島市
⑦ 一般社団法人 Bridge for Fukushima	農業高校における実践的6次化商品開発事業	福島県福島市
⑧ 社会福祉法人福島市社会福祉協議会	外に出て、元気に過ごそう!!ふくしま!!	福島県福島市
⑨ 特定非営利活動法人本宮いどばた会	福島へそのまち親子の明日も元気プロジェクト	福島県本宮市
⑩ 特定非営利活動法人郡山農学校	市民交流型の農業再生とブランド野菜の育成事業	福島県郡山市

■ 地域コミュニティ・文化の再生事業

団体名	事業名	所在地
⑪ 商店街振興組合法人釜石市大町商店街振興組合	Oh!マチ MUSIC FESTA 2016	岩手県釜石市
⑫ 一般社団法人まるオフィス	漁師ぐらしを次世代に伝える「すなどり先生」プロジェクト	宮城県気仙沼市
⑬ 特定非営利活動法人夢未来南三陸	南三陸コミュニティ再生・活性のための、住民の手による地域連携プロジェクト	宮城県南三陸町
⑭ 一般社団法人日本カーシェアリング協会	カーシェアリングによるコミュニティ支援	宮城県石巻市
⑮ 一般社団法人石巻じちれん	新渡波西地区「一人一人が主役のまちづくり」支援事業	宮城県石巻市
⑯ つるがや元気会	高齢化率が38.3%で、しかも東日本大震災で沿岸部より避難して来られた方が多く住む、鶴ヶ谷を元気にする交流事業	宮城県仙台市
⑰ 特定非営利活動法人まごころサービス国見センター	地域みんなの「居場所」づくり	福島県国見町
⑱ 特定非営利活動法人福島踊屋台伝承会	福島踊屋台伝承事業	福島県福島市
⑲ 特定非営利活動法人はらまち交流サポートセンター	小高区の新たなコミュニティ・まちづくりを担う拠点の設置とサロン・イベントの運営	福島県南相馬市
⑳ 浪江町伝統芸能映像記録作成事業実行委員会	浪江町伝統芸能継承事業	福島県二本松市
㉑ じょうばん街工房21	「いわき湯本温泉フラのまち宣言」関連事業	福島県いわき市
㉒ 特定非営利活動法人いわきイルミネーションプロジェクトチーム	未来へつなぐ光プロジェクト・サウンドイルミネーション	福島県いわき市